

3. 人材確保支援



ITECは一般社団法人首都圏産業活性化協会と協力し、中小企業で働くことの魅力や中小企業の情報、中小企業でイキイキと働くための秘訣などを多くのシニア層に発信し、シニアの就労活動支援を行っています。中小企業のニーズや中小企業で働くことの意義と心構え等について、ご理解いただくための各種セミナーや研究会を実施しています。

さらに、シニア求職者と中小企業経営者との意見交換会やマッチングを開催することにより、シニア人材の流動化・自立を支援しています。

ITEC会員募集

ITECの趣旨に賛同し、入会を希望する方は下記のホームページより申し込みください。

http://www.npoitec.jp/itec/itec_join.html

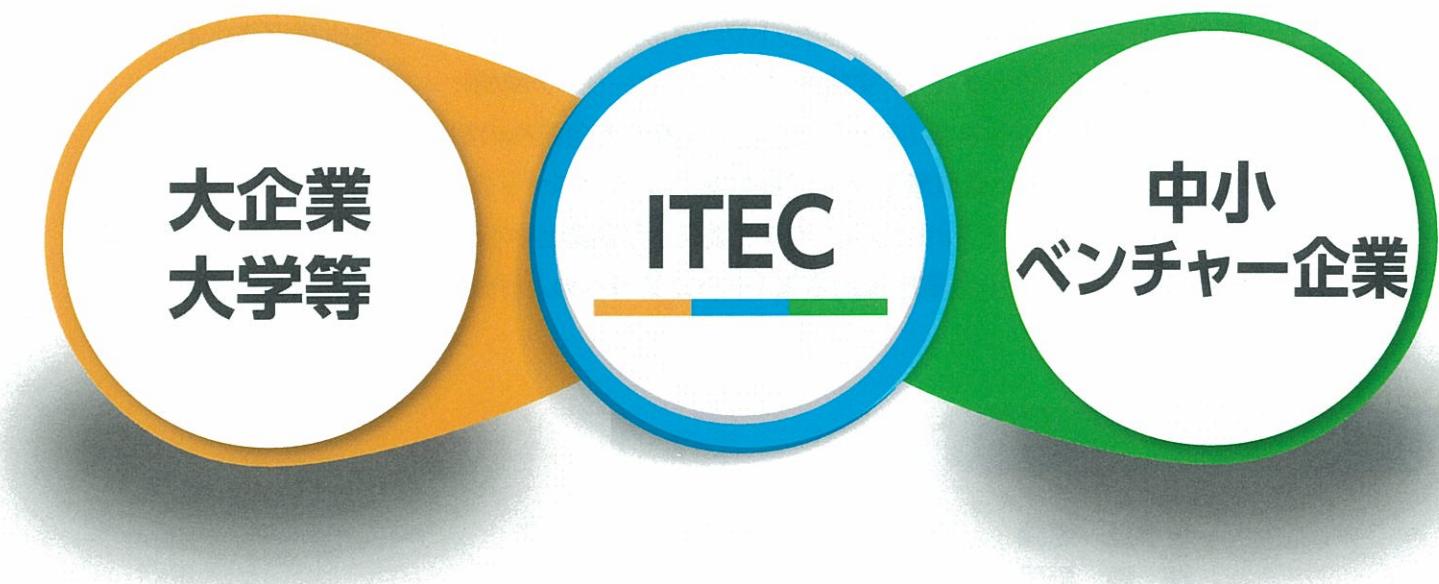
法人名 特定非営利活動法人 (NPO) 産業技術活用センター (ITEC)
 所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-4-7 喜助九段北ビル 5F 502号室
 連絡先 電話 03-6380-9321 E-mail info@npoitec.jp
<http://www.npoitec.jp/>

(本パンフレットはH26年補正予算「中小企業者への人材確保等支援事業」の一環で作成しています)

NPO 法人 産業技術活用センター

中小企業と大企業の協創と協働
中小企業・ベンチャーを応援します!

■技術移転 ■メンター活動 ■人材確保支援



技術移転：技術移転事業による経営資源の流動化・有効活用の推進
 メンター活動：メンタリングによる中小企業・ベンチャー企業の経営者支援
 人材確保支援：シニア人材の掘り起こし・育成・マッチング支援

理事長挨拶

当NPO (ITEC) は2004年に内閣府認証のNPOとして設立されました。設立に際しまして、日本の再生のためには、特に新産業創出と中小企業の活性化や人材の流動化が不可欠と考えました。具体的には中小企業・ベンチャーへの人材や技術等の資源の再配分であり、その経営への支援がありました。この間に少なからぬ強力なボランティアメンバーのご尽力を得て、実際的活動へ展開することができました。お陰様で、ITECは活発な中小企業・ベンチャー支援団体として国、自治体、各種支援団体等に認知されております。

今後も、明るい未来のために、初心を忘れず、かつ時代の変化にも対応し、活動を推進して参ります。各位の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



特定非営利活動法人産業技術活用センター
理事長 遠藤 誠

活動の沿革

- 2004年 NPO法人産業技術活用センター設立(2004年9月28日)
(初代理事長 元富士通副会長 鳴戸道郎、現理事長 日立国際電気名誉相談役 遠藤 誠)
- 2005年 大企業保有技術の移転活動の開始、産業技術活用市の開催(中小企業庁補助)、
- 2006年 日本経団連メンター研究会スタート (~2008年3月)
- 2007年 関東経済産業局補助大学メンターネットワーク形成、支援ネットワーク拠点重点強化事業
- 2009年 ITECメンタークラブ発足(交流会によるメンターリング開始)
- 2010年 横浜市委託川上川下事業(中小企業製品・技術の大企業への紹介)
- 2012年 東京都委託「提案公募型産業交流促進事業」(ビジネスマッチング事業)
- 2014年 横浜市IDEC、品川区品川ビジネスクラブ委託「大企業と中小企業のビジネスマッチング事業」
- 2015年 H26年度補正 中小企業庁補助事業「中小企業者への人材確保等支援事業」

理事一覧

理事長 遠藤 誠	(株)日立国際電気名誉相談役
理事 野尻 昭夫	(早大理工学部客員教授)
理事 梅原 潤一	アルペス電気(株)取締役
理事 三好 秀和	三好内外国特許事務所会長
理事 中村裕一郎	目白大学教授(富士通)
理事 東出 浩教	早大MBA教授
理事 石綿 宏	ASML ジャパン(株)代表取締役社長
理事 北山 忠善	(三菱プレシジョン社長)
監事 中嶋 泰雄	(東北大学准教授)

活動紹介**1. 技術移転**

ITECは中小企業と大企業との間の相互補完的技術移転事業を推進しております。大企業で活用されずに眠っている多数の開発技術の成果を中小企業へ技術移転し、また中小企業の光った技術・製品を大企業で利用してもらうという技術移転の橋渡しを支援しています。

双方向の技術移転**大企業から中小企業へ**

- ・大企業では採算が見込めない
製品技術
- ・製品開発に付随して特許化したが
利用されていない技術
- 製品改善、新製品開発を
目指す中小企業へ

**中小企業から大企業へ**

- ・中小企業が得意とする技術の
適用マーケットを拡大
- ・大企業では開発しきれない
細かな付加価値機能の提供
- 主力商品の市場価値向上を
目指す大企業へ

2. メンター活動

ギリシャ神話の中で、戦地に赴く英雄オデュッセウスが
息子テレマコスを老賢者メントルに委ねた故事に由来



仏教やヒンドゥー教では「グル」
ユダヤ教では「ラビ」



ITECのメンタークラブである経営者メンタークラブは、経団連の協力を得て創設しました。大企業の元経営幹部、現役の起業経験者、専門家等をメンターに迎えた組織です。

メンターがベンチャー企業や中小企業の経営者(メンティー)と、基本的には1対1で、継続的、定期的に面談し、信頼関係を基礎に、メンティーの企業の拡大と、社会的な成長を支援していきます。メンター・メンティー関係は定期的に開催されるメンター交流会に於いてマッチングが図られ両者の意思により成立します。本活動を通して、希望の持てる国づくりに貢献します。